

地域に根ざした学びの輪がひろがるまちづくりをめざして

町民一人ひとりがスポーツや文化に親しむことを通じて、自己実現や生きがいができると、次代を担う子どもたちを健やかに育てるまちづくりをめざします

1. 生涯学習の充実

地域に根ざした多様な学習機会を提供し、生涯にわたり豊かな人生が送れる環境を充実します

(1)北部公民館での定期講座や短期講座について、既存の講座以外にも糸掛け曼荼羅講座やローズウインドウ(ペーパーアート)講座など新規講座を開講し、町民に学びの場を提供する。



(2)地域住民の主体的な参加が促進される継続的なコミュニティ活動に対する支援を通じて、各種サークルや団体等の育成支援を図る。



(3)司書によるレファレンスサービスなどの充実により誰もが利用しやすい図書館づくりを推進するとともに、子ども司書体験会やとよかんまなびやなどの図書館イベントを通じて図書館の活性化を図る。

4. 人権尊重意識の向上

住民一人ひとりの人権が尊重される地域づくりのために、継続的かつ効果的な活動を行います

(1)町人権教育研究協議会の活動を通じて、人権が尊重される地域づくりに努める。



(2)町人権教育研究協議会と連携をして、人権啓発映画の上映や講演会等を開催すると共に、広報紙等を通じて継続的に啓発活動を実施する。



(3)外国につながる方が多い地域特性に鑑み、小学校において、さまざまな国籍の外国人と交流するインターナショナルデイを開催して多文化共生の心を育む。

2. 生涯スポーツの振興

子どもから高齢者まで、それぞれの体力や年齢に応じたスポーツ活動ができる機会の充実を図ります

(1)町スポーツ協会やスポーツ少年団、AZクラブなど各種スポーツ団体等の活動支援を継続すると共に、自主的なスポーツ活動の活性化を図る。

(2)各種スポーツ施設において、計画的な維持管理を進めると共に、団体相互の利用調整を通じて施設の有効利用を図る。また、町体育館については有料で夏場のエアコン利用を認めることとし利用促進を図る。



(3)町民の運動機会を確保するため、スポーツ推進委員による軽スポーツ教室を毎月開催し、ニュースポーツの紹介を通じて町民への普及啓発を図る。

5. 青少年の健全育成

家庭・学校・地域社会が一体となり、青少年を守り育てる社会環境の整備を図ります

(1)青少年育成町民会議との連携により、街頭啓発やパトロールを実施し、地域ぐるみの社会環境の浄化と青少年の健全育成を図る。



(2)「木曾岬子ども未来塾」の体験学習会や社会福祉協議会による「子どもの居場所づくり」の取組等と日程調整を図りながら、子ども達の体験活動の機会の確保に努める。



(3)家庭・学校・地域が連携して子ども達の夢を実現するため、「夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン」の取組みを継続・発展させる。

(4)社会教育指導員を中心とした様々な分野の指導者やボランティアの育成・確保に取り組み、ホリデー教室の充実を図ることで子ども達に学びの創造ができる居場所を提供する。

3. 文化・芸術活動の支援

郷土の芸能・文化を大切に、保存・活用するとともに、地域文化を継承していく活動を支援します

(1)文化協会加盟の各種サークルをはじめとする活動団体への支援と、文化事業の企画開催を充実すると共に、自主的な芸術文化活動の活性化を図る。

(2)木曾岬音頭・小唄保存会や櫻華太鼓保存会による小中学校への出前授業のほか、太鼓教室や木曾岬音頭・小唄を踊ろう講座を通じて伝統芸能継承活動を促進する。



(3)老朽化による文化資料館の不具合箇所の解消を図るとともに、展示している歴史的な文化資源を活用して郷土学習を推進する。また、町民ホールを活用した芸術文化活動を実施し、文化・芸術に触れる機会を提供する。

